



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月26日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ウェアハウス
コード番号 4724 URL <http://www.warehouse.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 松生

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括マネージャー (氏名) 植田 季明

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

TEL 03-3860-7801

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,085	△9.2	△111	—	△118	—	△127	—
24年3月期第1四半期	2,295	—	197	—	185	—	△371	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△12.80	—
24年3月期第1四半期	△37.44	—

(注) 1. 平成24年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び平成25年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であり、また、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 平成24年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については、平成23年3月期が12月決算から3月決算へ決算期の変更をしたことに伴い15ヶ月の変則決算となっているため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
25年3月期第1四半期	13,831	—	8,847	—	64.0	891.52
24年3月期	13,872	—	8,975	—	64.7	904.33

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 8,846百万円 24年3月期 8,973百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,500	△3.8	60	△85.4	30	△92.8	△60	—	△6.05
通期	9,200	0.4	120	△72.2	60	△86.8	△100	—	△10.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものです。

詳細は、添付資料の2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	10,728,000 株	24年3月期	10,728,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	805,056 株	24年3月期	805,056 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	9,922,944 株	24年3月期1Q	9,922,944 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) セグメント情報等	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災や原子力発電所事故の影響から徐々に景気回復の兆しが見られたものの、欧州債務問題、円高の進行やデフレ経済の長期化等、依然として先行き不透明な状況となりました。

このような経済状況のもとで当社は、お客様に「ウェアハウスに行けば何か楽しい事に出会える」と思ってもらえるよう、顧客第一主義の接客及びお客様のニーズに対応した品揃えを強化してまいりました。

レンタル事業売上高につきましては、ビジュアルレンタルが軟調に推移したことや、店舗のリニューアルを実施するにあたり営業を一時停止したこと等により、874百万円(前年同四半期比5.8%減)となりました。

アミューズメント施設事業売上高につきましては、アミューズメントパークウェアハウス東雲店を閉店したこと等から、1,182百万円(同12.7%減)となりました。

また、アミューズメントパークウェアハウス東雲店を閉店し、不動産賃貸物件として活用したことで得た不動産賃貸収入を売上高に計上したこと等により、全体の売上高は2,085百万円(同9.2%減)となりました。

利益につきましては、DVD及びゲーム物販仕入原価が増加したことやレンタル店舗のリニューアル実施に係る販売費及び一般管理費が増加したこと等により、営業損失111百万円(前年同四半期は営業利益197百万円)、経常損失118百万円(前年同四半期は経常利益185百万円)、四半期純損失127百万円(前年同四半期は四半期純損失371百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は13,831百万円となり、前事業年度末と比較して41百万円の減少となりました。これは主に、アミューズメント機器を始めとした固定資産の減価償却によるものです。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債は4,983百万円となり、前事業年度末と比較して86百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金の増加及び長期預り保証金の増加によるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は8,847百万円となり、前事業年度末と比較して127百万円の減少となりました。これは主に、利益剰余金の減少によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年4月26日の決算短信にて公表いたしました第2四半期累計期間及び通期業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

減価償却方法の変更

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産(アミューズメント機器を除く)について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,169,010	1,434,360
商品	58,620	59,296
貯蔵品	22,242	22,499
前払費用	119,819	112,689
繰延税金資産	84,626	43,520
立替金	9,478	4,839
その他	31,594	29,204
流動資産合計	1,495,392	1,706,408
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	5,756,309	5,673,387
構築物(純額)	358,929	347,057
アミューズメント機器(純額)	1,399,561	1,249,134
車両運搬具(純額)	—	5,016
工具、器具及び備品(純額)	252,899	247,838
土地	2,954,064	2,954,064
建設仮勘定	35,840	—
有形固定資産合計	10,757,604	10,476,499
無形固定資産		
ソフトウェア	7,110	6,296
電話加入権	5,529	5,529
無形固定資産合計	12,639	11,826
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,425,401	1,416,435
長期前払費用	15,454	16,956
繰延税金資産	166,137	203,270
投資その他の資産合計	1,606,992	1,636,662
固定資産合計	12,377,236	12,124,987
資産合計	13,872,629	13,831,396

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	169,677	168,355
1年内返済予定の長期借入金	928,640	973,800
1年内償還予定の社債	345,500	336,500
リース債務	—	1,108
未払金	406,789	339,651
未払費用	131,910	139,913
未払法人税等	39,911	7,116
未払消費税等	5,578	31,710
預り金	14,007	15,483
前受収益	35,330	42,366
賞与引当金	27,000	—
流動負債合計	2,104,345	2,056,006
固定負債		
社債	417,500	333,000
長期借入金	925,060	1,035,240
リース債務	—	4,158
退職給付引当金	205,798	201,555
資産除去債務	645,359	647,933
長期預り保証金	589,920	702,660
長期未払金	9,376	3,233
固定負債合計	2,793,014	2,927,781
負債合計	4,897,359	4,983,787
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,276,609	1,276,609
資本剰余金	1,336,827	1,336,827
利益剰余金	6,925,176	6,798,135
自己株式	△565,041	△565,041
株主資本合計	8,973,571	8,846,530
新株予約権	1,697	1,078
純資産合計	8,975,269	8,847,608
負債純資産合計	13,872,629	13,831,396

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,295,414	2,085,070
売上原価	814,183	902,746
売上総利益	1,481,230	1,182,323
販売費及び一般管理費	1,284,185	1,293,907
営業利益又は営業損失(△)	197,045	△111,584
営業外収益		
受取ロイヤリティー	1,350	450
協賛金収入	190	—
助成金収入	344	—
その他	3,867	5,430
営業外収益合計	5,752	5,880
営業外費用		
支払利息	15,259	10,467
その他	2,225	1,830
営業外費用合計	17,484	12,298
経常利益又は経常損失(△)	185,312	△118,001
特別利益		
固定資産売却益	92	40,909
新株予約権戻入益	179	619
特別利益合計	272	41,529
特別損失		
固定資産売却損	7,580	19,127
固定資産除却損	12,865	23,264
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	345,322	—
その他	1,556	—
特別損失合計	367,326	42,391
税引前四半期純損失(△)	△181,741	△118,863
法人税、住民税及び事業税	14,091	4,204
法人税等調整額	175,655	3,973
法人税等合計	189,746	8,177
四半期純損失(△)	△371,487	△127,040

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額 (注) 3
	レンタル事業	アミューズメント 施設事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	928,032	1,354,481	2,282,514	12,900	2,295,414	—	2,295,414
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	928,032	1,354,481	2,282,514	12,900	2,295,414	—	2,295,414
セグメント利益	157,284	192,920	350,204	10,541	360,746	△163,701	197,045

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。
 2. セグメント利益の調整額△163,701千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額 (注) 3
	レンタル事業	アミューズメント 施設事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	874,323	1,182,346	2,056,670	28,400	2,085,070	—	2,085,070
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	874,323	1,182,346	2,056,670	28,400	2,085,070	—	2,085,070
セグメント利益又は損失(△)	△16,495	59,718	43,222	12,292	55,515	△167,099	△111,584

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。
 2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△167,099千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。